

三陸沿岸道路（釜石山田道路）
小^{こづち}鋸第1トンネル（仮称）貫通の瞬間！
～地域住民の方20～30名が見学会～

三陸沿岸道路「釜石山田道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして一日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、小^{こづち}鋸第1トンネル（仮称）（延長309m）の貫通にあたり、近隣の仮設住宅の方々など（20～30名）を招待して、トンネル貫通の瞬間を見学していただくこととなりましたので、お知らせします。

1. 日 時：平成27年5月15日（金） 11：00～
2. 場 所：大槌町小^{こづち}鋸第26地割地内【別紙－1参照】
※ 集合場所：（仮称）小^{こづち}鋸第1トンネル前
3. その他：取材される際は10：50までに集合場所へお越しください。

（参考）釜石山田道路の主な整備効果【別紙－2参照】

- 効果①：津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保
- 効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与
- 効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

【発表記者會】東北専門記者會、岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

【工事に関するお問い合わせ】

国道45号小^{こづち}鋸地区トンネル工事 現場事務所

〒026-0302 釜石市片岸町第4地割25-1（代表）電話：0193-55-4695

現場代理人 棚瀬^{たなせ} 勝広^{かつひろ}（西松建設株）

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 南三陸国道事務所

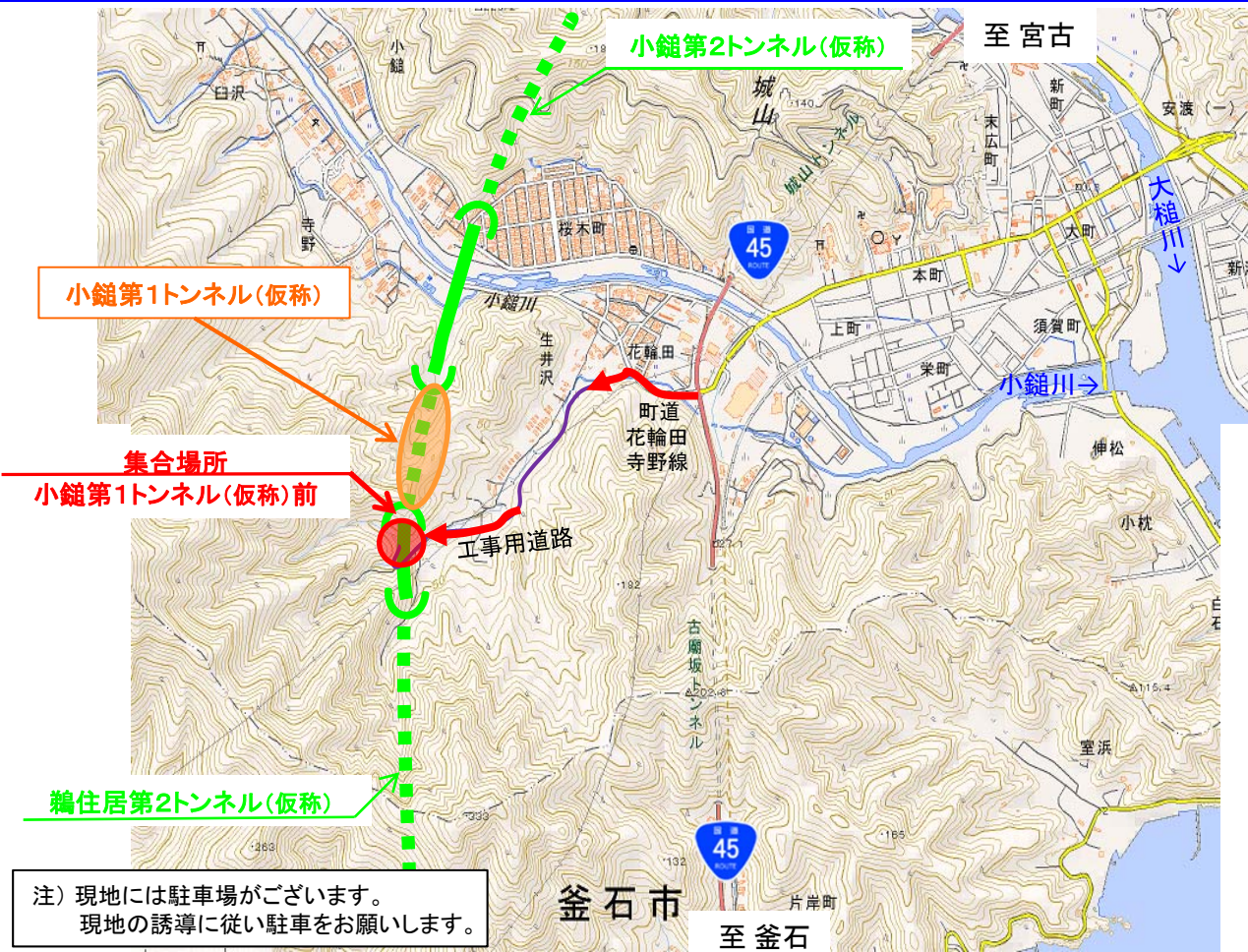
〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4（代表）電話：0193-28-4731

副 所 長 山口^{やまぐち} 満^{みつる}（内線204）

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

小鍬第1トンネル(仮称)見学会 位置図・集合場所

別紙-1



復興道路 国道45号 小鍬地区トンネル工事

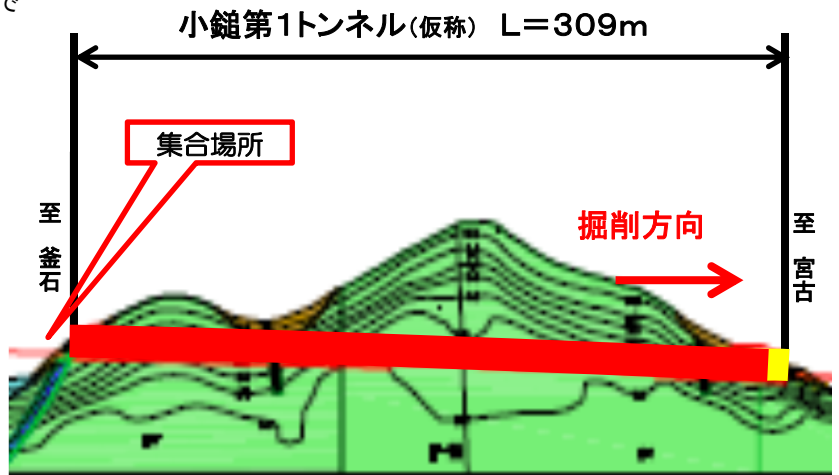
工事概要

本工事は、三陸沿岸道路(釜石山田道路)の釜石北IC～大槌IC(仮称)間において、2つのトンネルをつくる工事です。

工事名： 国道45号小鍬地区トンネル工事
 施工者： 西松建設(株)
 工事場所： 釜石市片岸町～大槌町小鍬
 工事期間： 平成25年3月～平成27年10月
 工事内容： 小鍬第1トンネル(仮称) 延長 309m
 鶴住居第2トンネル(仮称) 延長1,445m

- ・ 小鍬第1トンネル
 【着手】 H26.10月
- ・ 鶴住居第2トンネル
 【着手】 H25.10月

トンネル縦断図



三陸沿岸道路(釜石山田道路) 事業概要

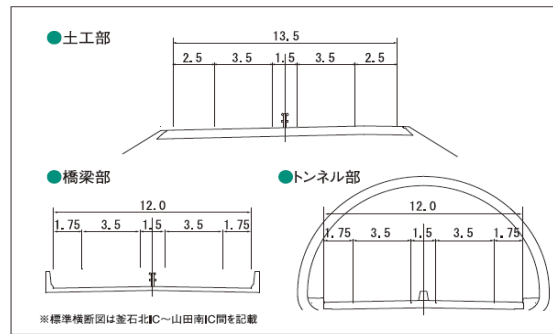
路線概要

「釜石山田道路」は、釜石JCT(仮称)～山田南ICを結ぶ延長23.0kmの自動車専用道路です。
 このうち、釜石両石IC～釜石北IC間(延長4.6km)は、平成23年3月5日に供用しました。
 平成24年11月27日に山田町区間で、また平成25年5月15日に大槌町区間で工事に着手し、全区間で工事を進めています。

計画概要

区 間 名	釜石山田道路
事業化	H5年度
起 点	釜石市甲子町第13地割
終 点	下閉伊郡山田町船越
延 長	23.0km
幅員	釜石JCT(仮)～釜石北IC 土工部 W=12.0m 橋梁W=10.5m トンネル部 W=9.5m
	釜石北IC～山田南IC 土工部 W=13.5m 橋梁・トンネル部 W=12.0m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h

標準断面図 単位(m)



小繋第1トンネル(仮称) 起点側パース図



効果①：津波浸水区間を回避し、緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が流失し、多くの箇所で行き止まりが発生
- 釜石山田道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真① 津波により寸断された国道
 ▼写真① 国道45号大槌町浪板地区 (平成23年3月12日)



▼写真② 国道45号釜石市両石地区 (平成23年3月12日)

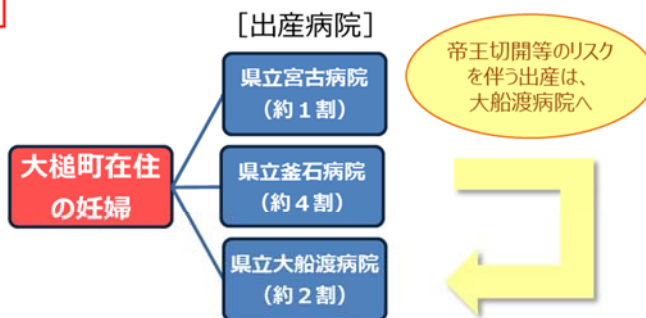


効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石山田道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与



▼出産病院の主な内訳 (大槌町在住者)



▼人口10万対医師数



効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、三陸ジオパーク、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

